

花たば通信

ボランティア 元気な内は人のため いつか自分が感謝する

No.54 2014 年 8 月

発行 NPO 法人 花たば
〒657-0831 神戸市灘区水道筋 6-7-14
電話 078-801-6632 fax078-801-6780

NPO 花たば 検索

7 月 10 日から 14 日までの 5 日間灘区民センターロビーを会場に、ふれあい花たば作品展を開催しました。コミュニティハウス花たばに入居されている皆さんの作品をメインに関係団体からの招待作品も加え、およそ 60 点を期間中展示。13 日は特別展として会場を広げ、花たば会員の皆さんの作品展示とあわせて東日本大震災被災地支援の活動も行いました。

ふれあい 花たば 作品展は 大成功！



期間中の来場者は約 300 人（13 日の特別展は 120 人）にのぼりました。灘診療所や地元のひだまり商店街からも来場され、「コミュニティハウス入居の方々の作品にふれ、人生の豊かさがわかってよかった」と感想をいただきました。

東日本大震災支援の取り組みでは、三月の支援ツアーに参加された瀬川さんのお話と写真やビデオを上映しました。チャリティバザーには布草履、熨斗袋、袋物、アクセサリ各種、フラワーアレンジ、壁掛け飾り等々が提供され、33,140 円の純益をあげました。さらにコミュニティハウス入居者の皆さん、花たば理事会、会員の皆さんにも協力頂き、支援させていただくことにしました。長く支援できる有効な活用方法を考えようと理事会で検討することになっています。

喫茶コーナーではホットコーヒー等 125 杯もの飲み物のご注文があり、和やかに歓談していただく場となりました。最後になりますが、期間中を通して、会場の区民センターの皆さんには様々にご協力をいただき、初めての作品展が無事に成功できたことにお礼を申し上げて報告にします。皆様、本当にありがとうございました！





* 作品の数々・人生の確かな歩み *



**手づくり市・喫茶…
すべてが手と心の作品です**



楽しかったバス旅行！

水中気分も空中散歩も



気をつけて行ってらっしゃい！

6月12日、日帰りバス旅行に出かけました。

今年は大阪天保山。海遊館ではマンタやアザラシ、マンボウなどの悠々とした泳ぎに見とれ、昼食は隣接するマーケットプレイスに移動。昭和レトロの街並みの中で、噂のオムライスを食べる人、大阪ですから粉モンという人も…。それぞれに楽しみました。昼食後の時間はお土産のお買い物や、日本一高い観覧車に乗って空中から神戸大阪の景色を一望した方もたくさん。そしてバスの中ではクイズとジャンケンの勝ち抜きゲームで真剣勝負！たくさん笑って楽しい一日でした。



海遊館に到着！



水の中を歩くよう…



ゆったり空間に
思わずにっこり



日本一低い天保山(4.53m)
の横にそびえる
世界最大級観覧車(112.5m)



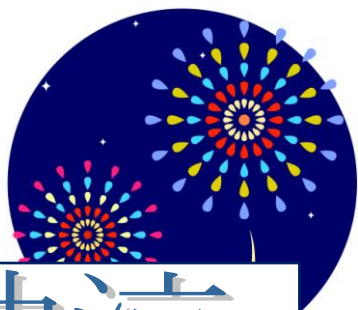
目の前を魚たちが優雅に、スピーディーに。魅了されます！



昭和レトロなくいしんぼ横丁



楽しかった！次はどこへ行こうかな



納涼 夏祭り



8月2日、恒例の納涼夏祭りを開きました。今年
はあいにくの雨模様の日でしたが、花たば夏祭り
会場は別世界。大きな画面で日本一とも評される新
潟県長岡市の素晴らしい花火を見ることができまし
た。テーブルにはお寿司やおつまみが並びおしゃべ
りも弾みます。お茶だけでなく、今夜はビールも楽
しんで“夏～”を満喫しました。そして締めくくり
はやっぱり盆踊り！毎年お世話になっている森下先
生のご指導で会場に大きな踊りの輪ができました。



乾杯！



さあ、踊りましょう！



関所？いえ、花火特等席です。



居酒屋開店

終了後は、お茶処に場所を移
して居酒屋開店。もう少し、
夏祭りを楽しみました。

もう一度乾杯！



花たばネット交流会・意見交換しました！

＊6月21日（土）、花たばネットの交流会を行いました。ゴミ出しネット、花たばネットに登録してボランティア活動をして下さっている皆さん方と年に数回、研修や交流の場を持つと企画しているものです。今回は、花たば活動でたくさんの教示をいただいてきたブンゴード孝子さん制作の「つらい介護から優しい介護へ」のDVDを見ての勉強会と、ティータイムの意見交換を行いました。

＊話題になったのは、ゴミだしです。ゴミ出しサポートは誰でも出来るようにみえて、しかし継続することが大変な仕事でもあります。雨でも風でも決まった曜日にサポートしなければなりません。また増え続けている需要に対してボランティアが少なく、お一人で二軒、三軒とお願いする方もあり、ご苦労をかけています。

＊皆さんからは、「問題が生じた時はすぐ、コーディネーターの宗近さんに連絡します。必ず改善してもらえるので助かっていますよ」「市営住宅の一部でゴミステーションを設置し、昼間にゴミを出しても良い時間設定をしているところがある。サポートする側にとっても良い方法だと思う」「働き方も変化し、決まった時間には動けない人もいるから、ヨーロッパのように、ゴミボックス（ゴミステーション）が常設されれば地域のサポートもし易くなる。神戸市に機会があれば要望したいね」等々、たくさん意見がでました。



DVDを熱心に見るボランティアの皆さん

＊社協、各支援センターなどから問い合わせも多く、ゴミ出しサポートは増え続けると考えなければなりません。ボランティアをして下さる皆さんをもっと増やす事と同時に、地域でお互いを大事にするためにも、今回の貴重な意見を参考にして機会あるごとに神戸市に要求していこうと須見理事長は締めくくりました。

ひょうごん福祉ネット総会&記念講演

★6月22日（日）、御影クラッセ・ユースプラザに於いてひょうごん福祉ネット総会、あわせて記念講演会が行われました。花たばからは、総会に須見理事長、記念講演会には理事会から4人が参加しました。記念講演は、神戸学院大学・総合リハビリテーション学部教授 藤井博志さんによる「地域福祉の新しい姿～市民の共同が生み出すもの～」と題するお話でした。



★藤井教授はお話の中で「介護保険は介護の社会化はある程度実現したが、市場化する中で、市民を利用者・対象者にしてしまった。当事者性を持つ住民が主体となって作り出す地域福祉が作られない」と問題点を指摘されました。その上で、当事者性を持つ住民が進める地域福祉は「対象者」を作らない。「お互い様」の関係を生み出す地域社会関係の醸成＝居場所を生み出す地域をつくろうと話されました。花たばネットワーク活動の基本として勇気づけられるお話でした。

雨天にも関わらず多数が参加、熱心に聞きました。

お知らせ！

NPO 法人花たば 10 周年記念講演会

テーマ

生き生きと人間らしく

心豊かに第三の人生を楽しむために

講師 小島ブンゴード孝子さん

日時 10 月 26 日(日)午後 1 時から

場所 なだ組合員集会室(花たば1階)



総会で確認された 2018 ビジョンをもとに、私たちは新たな一歩を踏み出しました。10 年前法人発足の基本的な方針決定にあたり、多くの示唆と励ましを寄せていただいたブンゴード孝子さんを迎え、花たばネットワークの本格的な充実を目指す「今そして明日」に示唆をいただきたいと思います。ぜひ、ご予定ください。

残暑お見舞い
申し上げます

理事・管理員一同



8 月のお茶処は お休みです

●8 月中、お休みをいただいています。

●9 月 1 日から、通常通り
に再会します、ご利用ください。お待ちしております！



介護予防カフェ説明会に いってきました！



7 月 29 日(火)、神戸市介護保険課が実施した介護予防カフェ説明会に参加しました。

ネスカフェのコーヒーマシン「バリスタ」を無償貸与して、高齢者のつどいの場所作りを支援するという取り組み。東北支援に役立てられないか？東灘で使えるか？など考えられる事はたくさんありました。



編集後記 台風 11 号の風雨は怖いほどでしたね。皆さん、お変わりありませんか？

作品展が、多くの皆さんに感動を残して終了しました。何かを始めるに遅いことはないと言いますが、自分の人生を自分らしく過ごしていく、その力に「好きなこと」があるのは素敵ですね。▼それにしても花たばネット「お互い様」の心を活かしていくためには、平和で、働く人が希望を持てる社会。福祉制度全体の向上も不可欠です。お茶処花たばや作品展の会場に設置した七夕飾りには「平和で健康が一番」そんな言葉がたくさんありました。世の中をしっかりと見る目も、いつまでもしっかりと持ちたいものですね。